

熱中症 重篤化防止措置の手順

チェック 1

関係作業者に周知する内容

熱中症を疑う症状がありますか？

(めまい・失神・筋肉痛・筋肉の硬直・大量の発汗・頭痛・不快感・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感・意識障害・けいれん・手足の運動障害・高温)

チェック 2

はい

呼びかけに応えますか？

いいえ

保安係(守衛)に連絡

応答/反応に異常が
無い確認する

涼しい場所へ避難し、
服をゆるめ体を冷やす

チェック 3

水分を自力で
摂取できますか？

はい

水分・塩分を補給する

大量に汗をかいている場合は、塩分が入ったスポーツドリンクや経口補水液、食塩水がよいでしょう

チェック 4

症状がよくなりましたか？

はい

そのまま安静にして十分に
休息をとり、回復したら
帰宅しましょう

かかりつけ医での受診を推奨

発症日の夜と翌朝に容態悪化が無いフォローする

熱中症のおそれがある
作業者を発見した時は
作業から即時、離脱させる

救急車を呼ぶ

救急車が到着するまでの間に応急処置を始めましょう。呼びかけへの反応が悪い場合は無理に水を飲ませてはいけません

涼しい場所へ避難し、
服をゆるめ体を冷やす

氷のう等があれば、首、わきの下、太もものつけ根を集中的に冷やしましょう※

パットボトルも活用

医療機関へ

本人が倒れたときの状況を知っている人が付き添って、発症時の状態を伝えましょう

発症者の単独行動不可

熱中症、体調不良等の発症者を相談する(搬送する)医療機関

保安係(守衛)に連絡・相談した結果、119番で救急搬送を要請しない場合は、各医療機関に、受入れ(対応)可能であることを事前に電話確認してから搬送してください
豊田市内、みよし市内の各工場からの搬送先

医療機関名	電話番号	住所	本社工場から
豊田地域医療センター	0565-34-3000	豊田市西山町3-30-1	7.0km
豊田厚生病院	0565-43-5000	豊田市浄水町伊保原500-1	9.2km
トヨタ記念病院	0565-28-0100	豊田市平和町1丁目1番地	2.6km
病院名	電話番号	住所	明知工場から
みよし市民病院	0561-33-3300	みよし市三好町八和田山15	1.1km

衣浦工場からの搬送先

医療機関名	電話番号	住所	衣浦工場から
碧南市民病院	0566-48-5050	碧南市平和町3丁目6番地	8.2km
小林記念病院	0566-41-0004	碧南市新川町3-88	6.4km
碧南市休日診療所	0566-48-4141	碧南市天王町1-70	4.8km

田原工場からの搬送先

医療機関名	電話番号	住所	田原工場から
渥美病院	0531-22-2131	田原市神戸町赤石1番地1	8.7km
永井医院	0531-22-0227	田原市神戸町深田22	8.3km
豊橋市休日夜間急病診療所	0532-48-1110	豊橋市中野町中原100	12.9km

厚労省は、気温31℃あるいはWBGT28℃以上の現場で継続して1時間以上または1日あたり4時間を超えて行う作業を「熱中症を生ずるおそれのある作業」と定義

- ・119番で救急搬送する時は、先ず、保安係(守衛)に連絡して、指示を仰ぐ
(熱中症は時間の経過とともに重篤化するケースあり。救急搬送が望ましい)
- ・熱中症/体調不良の発症状況を「安全衛生緊急連絡表等」を使用して速やかに報告する
- ・労基署が労災認定しないことが確定するまで、健康保険証(マイナンバーカード)は使用不可
- ・(基礎疾患等の持病に起因する体調不良は、労災とみなされない可能性あり)

熱中症のおそれがある作業者を早期に見つけるために、作業員間で日常的な相互確認(意識的な見守り)に努め、朝礼、昼礼、夕礼やKYM、TBMの際にも必ず相互に体調確認を行う。休憩は早め、長めに取得できるように配慮する。リフレッシュできる休憩場所を確保する。飲料水、ミネラルを準備する。持病で服薬している(熱中症になりやすい)作業員には十分な目配りをする！

豊田通商豊田安全衛生協会 事務局